

みずほCustomer Desk Report 2024/11/19号(As of 2024/11/18)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	154.37 AUD/USD
TKY 9:00AM	154.67	1.0536	162.59	1.2619	0.6465
SYD-NY High	155.36	1.0607	163.90	1.2686	0.6510
SYD-NY Low	153.84	1.0525	162.29	1.2614	0.6449
NY 5:00 PM	154.71	1.0599	163.83	1.2679	0.6508
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	43,389.60	▲ 55.39	日本2年債	0.5500%	0.0000%
NASDAQ	18,791.81	111.69	日本10年債	1.0700%	0.0000%
S&P	5,893.62	23.00	米国2年債	4.2792%	▲0.0273%
日経平均	38,220.85	▲ 422.06	米国5年債	4.2758%	▲0.0354%
TOPIX	2,691.76	▲ 19.88	米国10年債	4.4129%	▲0.0315%
シカゴ日経先物	38,365.00	325.00	独10年債	2.3715%	0.0230%
ロンドンFT	8,109.32	45.71	英10年債	4.4640%	▲0.0060%
DAX	19,189.19	▲ 21.62	豪10年債	4.6180%	▲0.0260%
ハンセン指数	19,576.61	150.27	USDJPY 1M Vol	10.32%	▲0.38%
上海総合	3,323.85	▲ 6.88	USDJPY 3M Vol	10.59%	▲0.24%
NY金	2,614.60	44.50	USDJPY 6M Vol	10.50%	▲0.18%
WTI	69.16	2.14	USDJPY 1M 25RR	▲1.00%	Yen Call Over
CRB指数	284.01	4.29	EURJPY 3M Vol	9.69%	▲0.21%
ドルインデックス	106.28	▲ 0.41	EURJPY 6M Vol	9.90%	▲0.20%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月18日	10:00	日 植田日銀総裁 挨拶		「利上げタイミングは先行きの経済・物価・金融情勢次第」
	13:45	日 植田日銀総裁 記者会見		「どれくらいオントラックの度合いが上方修正されたか、毎回の決定会合で確認しながら進んでいく」

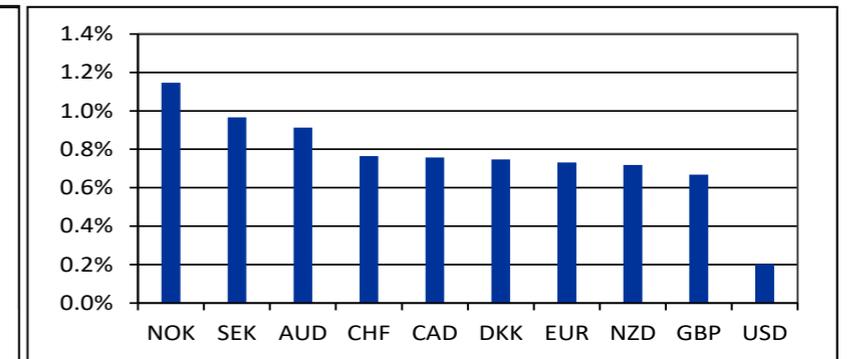
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月19日	19:00	欧 CPI(前年比/前月比)・確報	10月 2.0%/0.3%	2.0%/0.3%
	22:30	米 住宅着工件数	10月 1334k	1354k
	22:30	米 住宅着工件数(前月比)	10月 -1.5%	-0.5%
	22:30	米 建設許可件数	10月 1435k	1425k
	22:30	米 住宅建設許可(前月比)	10月 0.7%	-3.1%
	22:30	加 CPI(前年比)	10月 1.9%	1.6%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	153.80-155.30	1.0500-1.0650	162.50-164.50

【マーケット・インプレッション】

植田日銀総裁の会見に対するタカ派警戒感から実需の売りフロー主導で153.84まで下押しも、会見では追加利上げを示唆する発言が限定的であったことを受け155円台まで上昇。NY時間にかけても注目材料に乏しい中で、終盤は米金利低下に伴い154円台で上値重い推移が続くクローズした。  
 本日のドル円はレンジでの推移を予想する。昨日の植田日銀総裁の発言を受けて、現時点では12月会合での日銀利上げ期待に伴う円買いには転じにくいと考える。一方で先週からのトランプトレードによるドル上昇局面は一服していることを鑑みると、ドル円は方向感に欠ける展開が想定される。市場は次の手がかりを模索している段階だが、本日は新たな材料が乏しい為、米金利や米株の動向に左右されよう。

東京	東京時間のドル円は154.67レベルでオープン。植田日銀総裁の挨拶に対するタカ派警戒感から実需の売りフロー主導で153.84まで下押しも一巡後は154円台を回復。その後の植田日銀総裁の会見においても早期利上げを意識するような内容ではなかったことを受けドルが買い戻されると155.14を付けた。ただ、その後は日本株の上値の重さにドル円も同様の展開となり154円台での推移が続く。結局、154.42レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、154.42レベルでオープン。植田総裁の発言がハト派と捉えられ円安ムード。155.28円まで上昇し、結局155.30レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は154円台半ばでスタート。植田日銀総裁の挨拶に対する警戒感から、一時153.84まで円が買われる。しかし、その後は特段12月会合で利上げを示唆する発言が見られなかったことから、円が売り戻され、155.30レベルでNYオープン。本日は特段注目の経済指標発表が無い中、利益確定と思われる動きを背景とした米金利の低下が重しとなり、154.60付近まで下落。その後も154円台後半を中心とした上値重い推移が続く。午後は米金利が一段と低下幅を広げる動きを受け、154.58まで値を下げる。その後は下げ渋り小幅反発し154.71レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.05円台半ばでスタート。独金利の上昇を受けた買いが優勢となり、一時1.0571まで上昇。しかし、その後は伸び悩み、1.0546レベルでNYオープン。午前中は先述の米金利の低下が支えとなり、じり高で推移し、1.0580付近まで上昇する。午後ドル売りの流れから、1.0607まで上値を伸ばす。その後は小幅反落し、1.0599レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。